

グリーティング

ご近所に、太陽光を利用して自分で電気を作り、暮らしの一部に取り入れている人達があります。ソーラーパネル、バッテリー、チャージコントローラーを接続し、作る、蓄める、使うという方式で普段から手づくり電気を使っています。

3.11の後、自給自足で電気を作ろうと発足した地域活動のひとつです。彼らが主催する夏休みのワークショップでは、電球にポッと灯がつくと子供たちの大きな歓声があがります。又、電動自転車用充電器を設置し、地元で利用され喜ばれています。

さて、台風15号の影響で停電が続く被災地に、彼らは何度も通って支援しています。電力会社の復旧工事が予定通り進まない中、困っている人の気持ちに寄り添う優しい行動力と素晴らしい技術に感動しています。そして支援する人達を支援しようと、カンパの輪が広がり、さらに大きな力になりつつあります。

すぐ近くにこんないい話、胸がいっぱいです。

S. K



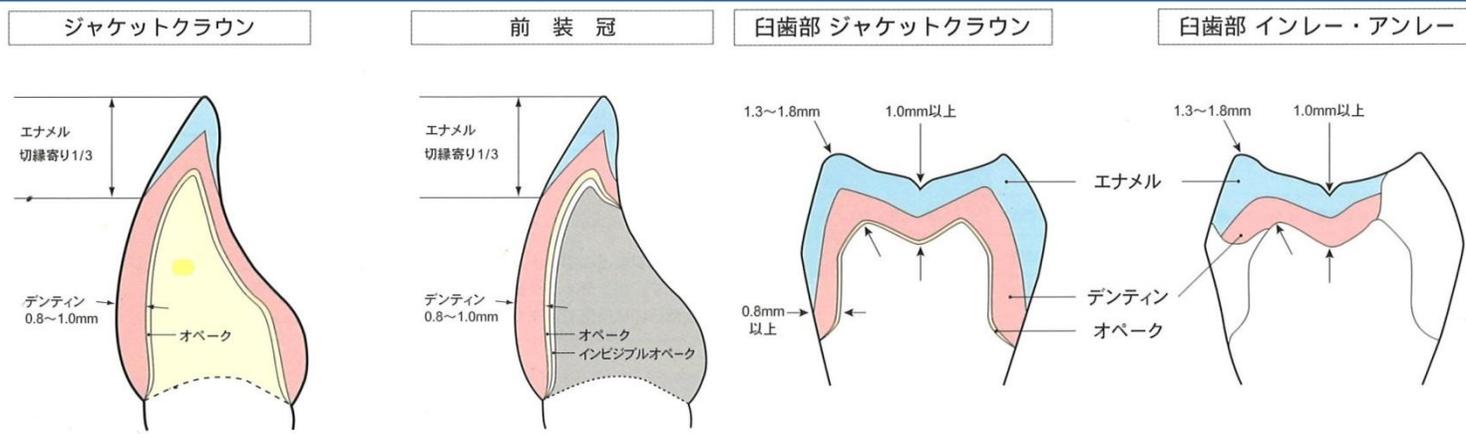
平日の仕事の後はキットづくり。たくさん用意して、週末の出発に備えます。

技工情報

◎ツイニー（ハイブリッド型硬質レジン）

○築盛量(支台歯形成量)の目安について

- ・色調の再現性及びレジン自体の強度の確保の為の形成量の目安となります。



○ツイニーの追加築盛について

- ・追加の築盛前に、カーボランダムポイントやダイヤモンドポイント等で新生面を出します。
- ・ツイニーは、ディーナと異なり、2種類のリペアーリキッドを用いて追加築盛の前処理となります。

1)リペアープライマー(追加築盛前処理液)

- ・接着強度を向上させる為に、リペアーリキッド(追加築盛液)を塗布する前にレジン表面に塗布します。この際、プライマー成分が過剰となると、接着強さが低下する恐れがあるので、出来るだけ薄く1回塗布する様にします。

2)リペアーリキッド(追加築盛液)

- ・形態修正等により、未重合層が削除された場合に使用します。追加築盛する前に薄く塗布する事で、レジンと硬化面とのなじみが向上する様になります。